

を体験してもらえらることや、人的企業交流につながるものがわかった。などの意見があり賛成。

民生分科会

議案22件を審査

主な論点・疑問点等

議案第1号 令和2年度函館市一般会計予算（民生分科会関係部分）

○ファミリー・サポート・センター事業費
・利用者増となった際の対応について

○介護の未来を創る人づくりプロジェクト関係経費

○保育士の仕事の魅力発信事業費
・目的や内容について

議案第31号 函館市無料低額宿泊所の設備および運営に関する基準を定める条例の制定について
・宿泊所事業者の義務や求められる対応等

主な理事者の説明

議案第1号

○ファミリー・サポート・センター事業費

ひとり親家庭が利用する際の利用料に対する市の助成を拡大することに伴い、利用者数の増加が見込まれるが、あらかじめ、事業の委託先と実施体制について協議し、人員体制の強化にも対応できるように人件費分を含む管理運営経費の増を見込んだ上で委託費を計上している。

実施にあたっては、引き続き、委託先と連絡調整を密にししながら、体制を整備することでニーズに対応していく。

○介護の未来を創る人づくりプロジェクト関係経費

○保育士の仕事の魅力発信事業費
行政や関係団体でプロジェクトチームを設置し、介護の仕事の魅力を発信するイベントを開催するなど、効果的なイメージアップの方策を企画、提案し、更なる介護人材の確保策の事業化を目指す。

また、市内の保育所で実際に行われている保育の様子や保育士のインタビューを収録した動画を作成し、インターネット上で視聴できるようにするなど、これから進路や就職先を決める若い世代への情報発信を行い、人材確保につなげるものである。

議案第31号

無料低額宿泊所に該当する施設を経営する事業者は、市への届出が必要となるが、届出をした施設については、条例に規定する基準を遵守する義務があり、基準を満たしていない事項は、改善を行う必要がある。

届出をしていないものについて、社会福祉法に基づき市が調査を行い、事業者が不当に営利を図り、もしくは利用者の処遇に当たり不当な行為をしたときは、事業の制限や停止を命ずることができるとしている。

委員間の協議

議案第1号

○ファミリー・サポート・センター事業費
事業の拡大にも対応できる予算とな

っており、ひとり親家庭の利用負担軽減がなされていることは評価できる。

○介護の未来を創る人づくりプロジェクト関係経費

○保育士の仕事の魅力発信事業費
ともに共通しているのは、仕事の内容や処遇、働く場所としての魅力についてを、映像やイベントなどで積極的に発信することで、イメージアップを図る事業である。

議案第31号

条例の制定にあたっては、市の実情を加味し、一定の広さを確保した居室としている。

また、貧困ビジネスに結び付かないよう事業者への対応などの対策をしっかりと踏まえた条例となっている。などの理由で、賛成。



3/5 ~ 3/6

代表質問

代表質問は、新年度の子算を審議する議会において、会派の代表が、市長の市政執行方針および教育長の教育行政執行方針について、その所信を質すものです。
3人以上で構成する、4つの会派すべてが代表質問を行い、その主なものを、要約して掲載しています。詳細は、5月下旬までにホームページ等で公開予定の会議録をご覧ください。

函館市活性化総合戦略について

市政クラブ 金澤 浩幸

【質問】現函館市活性化総合戦略の5つの基本目標に対する結果と評価は。

【答弁】数値目標、KPI（重要業績評価指標）の中間評価では、概ね順調に推移しており一定の成果はあったと捉えるが、今後も総合的な取組を長期的な視点で継続的に推進する必要がある。

新型コロナウイルス感染症対策の周知

民主・市民ネット 日角 邦夫

【質問】市民や医療機関に対する感染症対策の周知はどうなっているか。

【答弁】ホームページや報道機関、市政はこだてやANSINメールなどを通じて情報提供を行っており、医療機関に対しても、随時情報提供を行い、院内感染予防対策の徹底をお願いしている。